

◆防犯灯設置費補助金について

説明 市では、地区が防犯灯設置等の整備を行うに当たり、必要経費の2分の1を、蛍光灯の場合は1灯当たり25,000円、LEDの場合は1灯当たり30,000円を上限に助成を行う、防犯灯設置費補助金320万円を計上している。

う状況で、LEDで整備されるのが一般的となっている。しかし、LEDの場合、初期投資が割高になることから、できる限り安価に設置したいという地域からの要望があった場合に対応できるように、しばらくは現状のまま進めていきたい。

◆請願第6号
伊方原発2号機の廃炉を求める請願
意見 電力事業者である四国電力の判断、国、県の判断、そして、様々な意見があるのは承知しているが、まずは、四国電力の判断を待ちたいと思うので、継続審査とすべきである。

◆家庭教育支援について
説明 喜多小学校内に設置する大洲子育てサポートそよ風家庭教育支援チームで、子育て、子供に関する悩みや心配事について、相談や支援を行っている事業。

市民の皆さんへの周知はそよ風通信をお子さんのいる全ての家庭や公民館、児童館などの関係各機関への配布により情報発信を行っており、市政懇談会でも、各自治会の役員の皆様に対して、子育てでお悩みの方には相談を勧めるようお願いしているところである。

問 蛍光灯に比べLEDの方が消費電力も少なく、耐用年数も長い。蛍光灯への補助金を止めてLEDに一本化するなど、補助金を整理するつもりはないか。

答 平成29年度は新設・補修を合わせると120灯の整備が行われたが、そのうち119灯がLEDで、蛍光灯は補修された1基のみであった。28年度の134灯、27年度の137灯は、すべてがLEDとい

◆請願第3号
定期検査後の伊方原発3号機再稼働の停止を求める請願
意見 現在、仮処分の決定により、四国電力は、平成30年9月30日まで伊方発電所3号機の原子炉を運転してはならないとされているが、両者の意見は平行線で、裁判でどういう判断が示されるかわからない状態であることから、継続審査とすべきである。

◆大洲市立脇川中学校施設整備事業契約の締結について
意見 この事業は、事業契約の締結に当たり、PFI法第12条の規定により議会の議決を必要とする。契約に至るまでの経緯は、昨年8月に公募型プロポーザルにより公募したところ、(株)大洲学校PFIサービスを代表企業とした1グループより参加表明があり提案書が提出されたため、本年1月11日にPFI事業者審査委員会を開催し、このグ

問 そよ風は、そよ風通信での情報発信や電話相談などの活動を行っており、いじめや不登校などの問題に対応できる、このような組織は非常に大事だと思う。そよ風を知らない方も多いと思うが、市民への周知はどのように行っているのか。
答 そよ風は、不登校やいじめなどの未然防止につながっていると高く評価されている。その功績が認められ、本日15日に文部科学大臣表彰を受賞することになっている。

厚生文教委員会
委員長 宇都宮 宗康



伊方発電所

審査結果 継続審査